

- 掌が下向きになるマウスは手首が捻れた状態になるため、使い続けると手首に負担がかかる。
- エルゴノミクスマウスは手首の負荷を低減するが、マウスの種類が少なく、満足できる仕様のものがない。
- トラックボールマウス以外のマウスを傾斜させて使おうとすると、光学センサが使えなくなるため、カーソル移動が行えなくなってしまう。
- **それでも自分の気に入ったマウスを傾斜させて使いたい。**

- 傾斜させる(傾斜面でマウスを使う・傾斜したスタンドにマウスを載せる)と、滑り止めによってマウス底面に沿った平面での動きができなくなるため、マウスカーソルを動かすことができない。



- 傾斜したスタンド自体を動かすことで、マウスカーソルが動けば良い。



- マウスと同様の光学センサを備えた傾斜スタンドを用意すれば、上に載せたマウスのセンサの代替となるため、傾斜とマウスカーソルの移動を両立できる。

調査内容：J-PlatPat 特許・実用新案検索

論理式

[G06F3/0354,441/FI]*[角度/TX+傾斜/TX]*[負担/TX+負荷/TX]*[手首/TX+腕/TX+使用者/TX]

の検索結果22件全ての内容

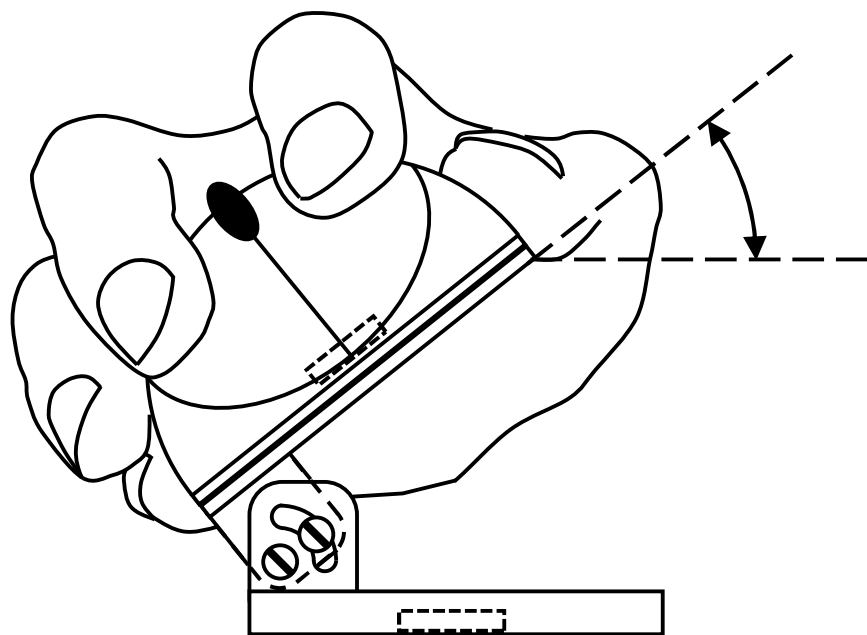
論理式

[G06F3/0354/FI]*[角度/TX+傾斜/TX]*[負担/TX+負荷/TX]*[手首/TX+腕/TX+使用者/TX]-[G06F3/0354,441/FI]

(22件分は除外されるように指定)

検索結果113件全ての内容

機能を一言で表すと「マウスが上に載るマウス」



- トラックボールマウスを含め、任意のマウスを傾斜させて光学式マウスとして使用可能。